

農業後継者育成基金事業

令和3年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県農協青壮年組織協議会

1 目的

次代の農業・農村を担う先導的実践組織として、会員相互の連携と資質向上及び組織の強化をはかるとともに、JA青年部の活動を広く一般に理解してもらうことにより、農業を基礎とした地域活性化を推進する。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) JA鹿児島県青年大会の開催

- ・会員相互の連携と資質向上及び組織強化を目的に、組織活動実績発表コンクール、JA青年の主張コンクール等を実施した。
- ・特に、JA青年の主張発表コンクールでは、JAさつま日置青年部会の尾堂氏が九州代表として本県初の全国大会出場を果たした。また、看板コンクールでも、JAあいら青壮年部が全国最優秀賞を受賞するなど、活発な活動の成果がみられた。



(2) 地域振興局とJA青年部との語る会の開催

- ・県下7地区の振興局と管内JA青年部との語る会と実施し、ポリシーブックを活用しながら、農業・地域活性化にかかる課題解決・情報共有を図った。
- ・語る会では、農業課題の共有や対応策の検討、行政との連携強化が図られるとともに、ポリシーブックを活用した組織活性化につながった。



3 今後の課題、取り組み

農業振興や地域活性化には、行政・JAと一体となった取り組みが不可欠である。引き続き、ポリシーブックを活用しながら、地域振興局との語る会やJAとの語る会を実施し、青年部活動の活性化につなげる。